

広島神楽

定期公演 へようこそ

本日はご来場いただき、まことにありがとうございます。
当公演では、全てのお客様に気持ちよく神楽を鑑賞していただくため、下記のルールを設けています。

- ご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。
- (1) 座席での**飲食は出来ません**。ロビーをご利用下さい。
 - (2) 上演中の立ち歩きや大声での私語など**他のお客様のご迷惑になる行為**はご遠慮下さい。
 - (3) お子様連れの方は、お子様が舞台の前に出られると、演出等で**危険な場合**がございます。**着席**での鑑賞をお願いします。
 - (4) 撮影について
→写真撮影は右図の**撮影エリア**で行って下さい。
※**ビデオカメラでの動画撮影、フラッシュの使用は禁止**します。
(マスコミ関係など主催者の許可を得ている場合を除く)
- 以上です。どうぞ、最後までごゆっくりお楽しみ下さい。

撮影エリアについてのご案内

写真撮影をご希望の方は必ず、下記の撮影エリアをお願いいたします。

撮影エリア

フラッシュを使用するの撮影、三脚を使用するの撮影、撮影された画像の営利目的での複製および何らかの形態での複製公開は禁止させていただきます

スマホや携帯で撮った動画や写真をSNSにどんどんアップして

広島神楽の魅力を発信してください!!

11月13日のタイムスケジュール
出演: 上川戸神楽団(北広島町)
19:00～開演
19:05～第一幕『日本武尊』
(およそ40分)
～幕間(休憩)～
20:00～第二幕『八岐大蛇』
(およそ40分)
20:45～記念撮影会

衣装やお面を実際に見ていただき、記念撮影をしていただけます。携帯電話での撮影も大歓迎です。本日の記念には是非ご参加下さい。また、神楽団との交流もしていただけます。疑問に思ったことなど、直接団員にお聞きください。(舞台へは靴を脱いでお上がりください。)

※記載の時間は目安です。多少前後する場合がございますので、あらかじめご了承ください。

かみかわどかぐらだん

上川戸神楽団プロフィール ～北広島町～

上川戸神楽団は、熊野神社の氏子三十数戸の中から結成され、古くから舞い続けられた郷土芸能・神楽を受け継ぎ、その継承に少ない団員にもかかわらず、一生懸命頑張っています。また、受け継いだものには舞の他、木彫りの面や草木染めの衣装、紙鎧など貴重なものもあり、町の伝承館でも展示や保存をいただいています。先輩・後輩一緒になって、伝統の郷土芸能・神楽の伝承に今後とも努めてまいりますので、ご声援、ご指導よろしくお願いいたします。

第一幕『日本武尊』 やまとたけるのみこと

日本武尊(やまとたけるのみこと)は妻・弟橘姫(おとたちばなひめ)とともに東征に旅立ちます。途中、熱田神宮に参拝し、叔母・倭姫宮から天叢雲剣を授かり、喜び勇んで旅を進めます。しかしその道中、道案内者が現れ、尊を山狩りに誘います。誘われた尊はその賊に謀(たばか)られ、焼き殺されそうになりますが、神剣の威徳によってその難を逃れ、見事、賊を退治します。草を薙ぎ払って危機を救ったことから、尊はこの不思議な神剣を草薙剣(くさなぎのつるぎ)と名付けるという物語です。

大	太	鼓	—	藤	井	徹	
小	太	鼓	—	藤	井	和則	
手	打	鉦	—	日	高	昌文	
		笛	—	山	田	正彦	
日	本	武	尊	—	石	橋	孝征
弟	橘	姫	—	宗	広	千寿	
倭	姫	宮	—	藤	井	嘉徳	
賊		頭	—	大	上	頭男	
		賊	—	天	玉	篤史	
		賊	—	片	岡	泰英	

第二幕『八岐大蛇』 やまたのおろち

出雲の国に暮らす足名椎(あしなづち)・手名椎(てなづち)老夫婦には八人の娘がいました。しかし年毎に一人またひとりと大蛇に飲み取られ、七人の娘を失いました。そしていよいよ八人目の姫が飲み取られる季節となり、老夫婦と八人目の姫・奇稻田姫(くしいなだひめ)は嘆き悲しんでいました。そこへ高天原(たかまがはら)から舞い降りた須佐乃男命(すさのおのみこと)が通りかかり、その訳を聞きます。命は、大蛇退治を決め、老夫婦に八塩折(やしおり)の毒酒を造らせ酒を入れた樽の後に姫を立たせます。やがて、どこからともなく大蛇が現れ、毒酒に映った姫の影を飲み干していきます。酔いの回るほどに暴れ狂い、しだいに酔い伏してしまいます。これを待ち構えていた命は、壮絶な戦いの末、大蛇を退治します。大蛇の腹を切り裂くと、一本の刀が出てきます。これを天叢雲剣(あまのむらくものつるぎ)と名づけ、天照大神(あまてらすおおみかみ)に捧げます。そしてめでたく奇稻田姫を妻とし、平和で豊かな出雲の里で暮らしていくという物語です。

大	太	鼓	—	石	橋	孝征	
小	太	鼓	—	藤	井	和則	
手	打	鉦	—	天	玉	美里	
		笛	—	山	田	かな	
素	戔	鳴	尊	—	天	玉	篤史
足	名	椎	—	山	田	正彦	
手	名	椎	—	藤	井	嘉徳	
		姫	—	片	岡	泰英	
大		蛇	—	宗	広	千寿	
大		蛇	—	藤	井	徹	
大		蛇	—	日	高	昌文	
大		蛇	—	大	上	頭男	

※出演者は予告無く変更になる場合がございます。
※助成/一般社団法人地域創造